



コミュニティスクール だより

中ノ町小学校と中ノ町地域が一体となって課題や目標を共有し、子供たちの豊かな成長を応援するためにコミュニティスクール（CS）を運営しています。

最近の2つの活動をご紹介します。

■CS委員と教職員と語る会

7月23日に学校運営協議会の委員と教職員とで意見交換会を行いました。

これまでの学校支援活動を振り返った後に、少人数のグループに分かれて、教員が現場で感じている課題や、地域ができる事などについて話し合いをし、多くの意見が出されました。



<教職員の声>

- ・放課後活動や学習ボランティアの支援をお願いできないか。
- ・音読や計算カード、楽器演奏など、子供の隣で聞いてくれる人がいるとやりがいにつながる。
- ・いろいろな職業の話を地域の人から聞くことができれば、子供はより興味を持って聞ける。
- ・PTAの懇談会や面談時に、待機する児童の見守りをする人がいると助かる。

<CS委員の声>

- ・登下校時の見守りボランティアで、子供と顔なじみになるとお互いに安心感が得られる。
- ・学校や子供のために協力したいと思う地域の人が多いので、具体的な要望を伝えて欲しい。
- ・学習以外の情操教育は、教員だけでなく地域が手伝えることもあるので協力できるといい。

今回初めての試みでしたが、それぞれの考えや子供たちを応援する熱い想いを共有することができ、とても貴重な機会となりました。

■第2回 学校運営協議会

9月4日に協議会を開催しました。以下の議題について協議し意見が出されました。

- 1) 「CS委員と教職員と語る会」(前述)の振り返り
 - ・出された意見の中から、具体的にできる事を今後検討していきたい。
- 2) 前期学校評価アンケート・全国学力学習状況調査の結果報告
 - ・本や新聞など文章を読む力を、普段から付ける事が重要ではないか。
 - ・「先生が児童の良いところを認めてくれている」の項目は高い評価なのは喜ばしい。
- 3) 現状・課題の共有、対応の検討
 - ・運営協議会での協議やコミュニティスクールでの学校支援活動を保護者にも理解してもらい、想いを共有し連携した活動ができるようにしたい。

2学期も校外学習などの学校支援活動を行っていきます

